

高知くらしの護身術

199

海外ダイレクトメール

指示通り返信しないで

(2011年 3月 1日掲載原稿)

「中国から変な手紙が届いた。内容を見たがよく分からない。怪しいのでは」という相談がありました。

中を確認すると、DNA無料検査キットとアンケートが入っていた。「いち早く回答した人の中から当選者には100万円が贈呈される。あなたは保証済み賞金当選者候補として事前選考された」と個人名も記載されていた。高額なお金がもらえるのか、もらえないのかも、よく分からないという内容でした。

また「権利を執行するためにはアンケートとDNAサンプルの返送、事務手数料5千円をクレジットカードまたは郵便為替で支払う必要がある。申込書にクレジットカード番号を記載し、カナダに返送するように」との指示があったということです。

このような海外からの不審なダイレクトメールは高齢者に届くケースが多く、ご本人だけでなく家族からの相談もあります。

高額な金銭が自分に入るかのように錯覚してしまうかもしれませんが、どこを読んでも確実にお金がもらえるとは書いていません。

「一攫千金、ダメもとでやってみようか」と指示通りに返信してしまうと、相手にこちらの個人情報を教えてしまうこととなります。とくにクレジットカード番号を他人に教えると、悪用される可能性もあり、大変危険です。

配当金を受け取る権利を得たなど、内容はさまざまですが、同様の手口のうまい話は要注意です。覚えのない不審なダイレクトメールには、反応しないようにしましょう。